

平成31年度 第1回 人権問題都民講座

いのちをつなぐ 若年世代の自殺対策

日時：2019年5月25日(土)

(開場 13:00) 13:30開講 15:30終了予定

講師：

おぼた ひろと

小幡大仁 さん

特定非営利活動法人

Light Ring.

若者支援相談員

会場：

東京都人権プラザ
セミナールーム

港区芝2-5-6

芝256スクエアビル1F

(裏面地図参照)

定員：80名

参加無料／要事前申込
(応募者多数の場合は抽選)

手話通訳
託児保育あり

託児保育は要事前申込
手話通訳以外の情報保障
はお問合せ下さい。

[お申し込み・お問い合わせは] 東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1・2階

電話 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084

主催：東京都人権プラザ（指定管理者：(公財)東京都人権啓発センター）

日本における 20 代の死因の約 50%は自殺です（平成 30 年版自殺対策白書）——

厚生労働省の「自殺対策に関する意識調査」（平成 28 年度）によれば、自殺を考えたことがある人に対して、どのようにその状況を乗り越えたかを聞いたところ、「家族や友人、職場の同僚など身近な人に悩みを聞いてもらった」と答えた人の割合は 32.1%と高い数値を示しました。自殺予防において、悩む人を支える存在はとても大切であることがわかります。一方で「大切な人からの相談にどう答えていいかわからない」といった、「支え方」にとまどっている人が多いことも、支援を進める団体の活動を通じてわかってきました。若者の自殺問題を「こころの病の予防」という観点から解決することをめざし、若者が若者を支える仕組みづくりに取り組んでいる団体があります。今回の講座では、その具体的な取り組みの内容を伝えてもらい、私たち一人ひとりができることを考えます。

【講師】小幡大仁（おばた・ひろと）さん

特定非営利活動法人 Light Ring.（ライトリング）若者支援相談員。1988 年生まれ、中央大学経済学部卒業後、金融機関で 8 年間勤務。幼馴染をうつにより亡くした経験からソーシャルサポートの必要性を強く感じ Light Ring. に入る。新宿区の自殺対策事業におけるゲートキーパー養成講座の司会・運営をはじめ、各地の自治体や大学等で講演を行っている。

【講座フォローアップ】 15:45-17:00

映画『happy-しあわせを探すあなたへ』上映会
2012 年 / 76 分 / ロコ・ベリッチ監督
「幸福度」研究のエド・ディーナー博士やリチャード・デビッドソン博士らとともに、幸福度を高めるための「鍵」を読み解いていくドキュメンタリー。経済的豊かさが必ずしも幸福度に比例しない現代社会において、「本当の幸せ」とは何なのかを問う作品。

※講座開催後、セミナールームで実施。
（事前申込不要、先着 80 名、参加無料）

【会場案内】



- 都営三田線「芝公園駅」A1 出口から徒歩 3 分
車いす・ベビーカー等ご使用の方は、A3 出口エレベーターをご利用ください。
- 都営浅草線・大江戸線「大門駅」A3 出口から徒歩 7 分
車いす・ベビーカー等ご使用の方は、A1 出口エレベーターをご利用ください。
- JR・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩 8 分
車いす・ベビーカー等ご使用の方は、改札を出る前に駅員にお声かけください。

電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先 東京都人権プラザ

電話 03-6722-0123

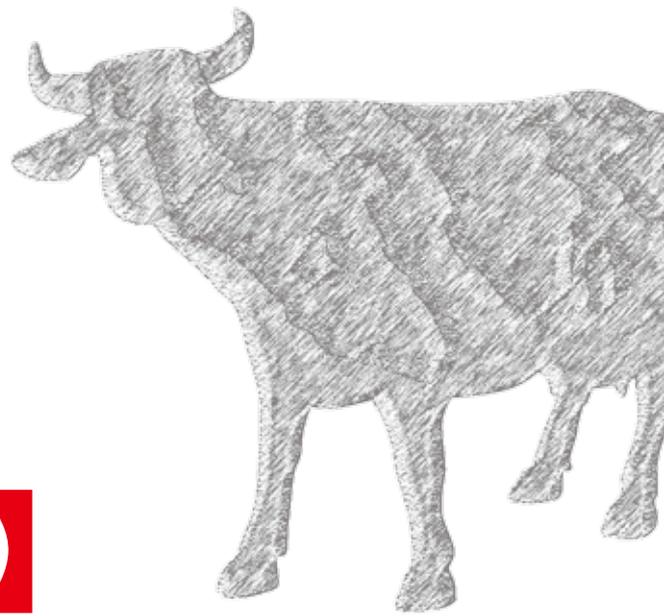
Eメール fukyu3101@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム FAX 03-6722-0084

①お名前(代表者)	参加人数		人
②ご連絡先 (いずれかお選びいただき、ご記入ください。)	電話	FAX	
	メール	@	
③ご所属またはご住所	〒		
④情報保障・託児等の希望	有・無	【希望内容】	

※応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込手続以外使用しません。

申込締め切り5月17日(金)



仕事【ワーク】

～働くことと差別の問題を考える～

仕事と人権の問題について、職業差別を題材として考える講座を開催します。

と畜解体、すなわち食肉生産の仕事は、これまで「残酷さ」の比喻として用いられるなど、長く差別・偏見にさらされてきた仕事の一つです。と場で働いた経験を持つ、作家の佐川光晴さんは、その経験をもとにした作品もいくつか書かれています。佐川さんを講師にお迎えし、その仕事に就くことを選んだ理由や、仕事を通じて感じたこと、得られたもの、そして働くことの意味についてどのように考えているのか、働くことと差別の問題を話していただきます。

なお、主題となる食肉生産は、歴史的には同和問題と関わりがあることから、講座の導入として江戸時代の斃牛馬^{へいぎゅうば}処理や、明治以降の食肉生産の歴史についての解説を行います。

令和元年

7/27^土

午後2時から午後4時15分まで
(開場：午後1時30分)

会場：東京都人権プラザ 1階 セミナールーム (港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1階)

講師：^{さがわみつはる}佐川光晴さん (作家)

定員：80名 参加無料 / 要事前申込 (応募多数の場合は抽選)

手話通訳
託児保育

託児保育は事前申込が必要です。
手話通訳以外の情報保障はお問い合わせ
ください。

[お申し込み・お問い合わせ]

東京都人権プラザ 〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1・2階 電話 03-6722-0123 FAX03-6722-0084

主催：東京都人権プラザ (指定管理者：(公財)東京都人権啓発センター)

仕事 [ワーク]

～働くことと差別の問題を考える～

さ かわ みつはる
[講師] 佐川 光晴さん



『牛を屠る』
佐川光晴・双葉文庫 2014

1965年2月東京都新宿区生まれ。茅ヶ崎育ち。北海道大学法学部卒業後、出版社勤務を経て、1990年7月より大宮食肉荷受株式会社（現・さいたま食肉荷受株式会社）作業部作業課に勤務し、主に牛のと畜解体に携わる。

2000年10月「生活の設計」で第32回新潮新人賞を受賞。2001年2月大宮食肉荷受株式会社を退社し、作家専業となる。2001年4月単行本『生活の設計』で第14回三島由紀夫賞候補。2002年『縮んだ愛』で第24回野間文芸新人賞受賞。2009年ノンフィクション『牛を屠る』を上梓。2011年『おれのおばさん』で第26回坪田譲治文学賞受賞。2019年2月から新聞3社連合（北海道新聞・東京中日新聞・西日本新聞）夕刊紙で小説『満天の花』を連載中。

【会場案内】



- 都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分
車いす・ベビーカー等ご使用の方は、A3出口エレベーターをご利用ください。
- 都営浅草線・大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分
車いす・ベビーカー等ご使用の方は、A1出口エレベーターをご利用ください。
- JR・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分
車いす・ベビーカー等ご使用の方は、改札を出る前に駅員にお声かけください。

当館には一般の方用の駐車・駐輪スペースがありません。ご来館の際は公共の交通機関をご利用ください。
身体障害者の方等公共交通機関の利用が難しい方専用の駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。

電話・FAX・Eメールにてお申し込みください。

お申込先 **東京都人権プラザ**

電 話 **03-6722-0123**

Eメール **fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp**

FAX 申し込みフォーム **FAX 03-6722-0084**

①お名前（代表者）	フリガナ	参加人数	人
②ご連絡先 (いずれかお選びいただき、ご記入ください。)	電 話	FAX	
	メー ル	@	
③ご所属またはご住所	〒		
④情報保障・託児等の希望	有・無 【希望内容】		

※応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込手続以外使用しません。

申込締切 7月19日(金)

私たちが抜きに 私たちのことを 決めないで

障害者権利条約が目指す社会とは

日時

2019年 **9/25(水)**
18時30分～20時30分
(開場時間18時00分)

会場

東京都人権プラザ
セミナールーム
(港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1階)

定員

80名 申込締切 9/17(火)
(応募多数の場合は抽選)

入場
無料

要事前
申込

お知らせ

フォローアップ
もっと知りたい、学びたい
2019年 **9/28(土)**

映画

「**星に語りて
～Starry Sky～**」

上映会

詳細は裏面へ ▶▶▶



講師

ふじい かつのり
藤井克徳

きょうされん専務理事・
NPO法人日本障害者協議会代表

障害者権利条約の締結に向けて制定された「障害者差別解消法」の施行から3年が経過しました。障害者の権利を実現するために障害者権利条約に示された、障害の「社会モデル」や「合理的配慮」という考え方への理解はどれくらい広まっているのでしょうか。これらの条約や法律によって、私たちの社会は何が変わり、また、何がまだ変わっていないのかを検証し、障害者の権利の実現や差別の解消を進めるために、私たち一人ひとりが、何ができるのかを考えてみたいと思います。

講師略歴

藤井克徳 (ふじい かつのり)

1949年福井県生まれ。NPO法人日本障害者協議会代表、きょうされん専務理事。主な著書に『見えないけれど観えるもの』(やどかり出版、2010年)、『私たち抜きに私たちのことを決めないで—障害者権利条約の軌跡と本質』(やどかり出版、2014年)、『えほん障害者権利条約』(汐文社、2015年)、共編著『生きたかった—相模原障害者殺傷事件が問いかけるもの』(大月書店、2016年)、『わたしで最後にして—ナチスの障害者虐殺と優生思想』(合同出版、2018年)ほか。



フォローアップ
もっと知りたい、学びたい

映画「星に語りて
～Starry Sky～」上映会

東日本大震災における障害者の状況と支援者の活動を描いたきょうされん40周年記念映画。岩手県陸前高田市と福島県南相馬市を舞台に、当時を知る証言者たちへの取材に基づき、その実情を漫画家の山本おさむ氏の脚本と新進気鋭の松本勲監督が描き出す。(2019年/115分/監督:松本勲/企画:藤井克徳/製作:きょうされん)

日時 2019年 9/28(土)
14時00分～16時00分

会場 東京都人権プラザ
1階セミナールーム

先着
80名

事前申込み
不要

参加無料



- 都営三田線「芝公園駅」A1出口から徒歩3分(エレベーターはA3出口)
 - 都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3出口から徒歩7分(エレベーターはA1出口)
 - JR線・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩8分(エレベーターは改札内で駅係員にお尋ねください)
- 身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。

電話・FAX・Eメールにてお申込み下さい

お申込み先 東京都人権プラザ

電話 03-6722-0123

FAX 03-6722-0084

E-MAIL fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp

申込締切:9/17(火)

※応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込み手続き以外には使用しません。

FAX申込みフォーム

お名前(代表者)	フリガナ	参加人数	人
ご連絡先 (いずれかをご記入ください)	電話	FAX	
	メール	@	
ご住所(受講票送付先)	〒		
障害による必要な配慮 (あればお書きください)	<input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 点字資料 <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> 車いすスペース <input type="checkbox"/> その他()		 ヒアリングループ席設置
託児(無料)の希望		有	無

現代の アイヌ語と

アイヌ文化伝承を 学ぶ

アイヌ語入門とアイヌの人々

日時

2019年

11月2日(土)

13時30分～

16時

(開場時間13時)

会場

東京都人権プラザ
セミナールーム

(港区芝2-5-6 芝256 スクエアビル1階)

定員

80名 締め切り10月23日(水)

(応募多数の場合は抽選)

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて、文化の多様性と共生社会の実現を目指して、より一層多様な民族を理解することが必要となります。本年4月には、アイヌ民族を「先住民族」と初めて明記したアイヌ新法が成立し、アイヌの人々への関心が高まりつつあります。そこで、アイヌの人々とその歴史、伝統文化への理解を深めるための講座を開催します。

講演は、アイヌ語研究の第一人者とされる中川裕さんが、世界の言語から見たアイヌ語の特色や文字表現、日本語との関連性、簡単な会話文など、アイヌ語を言語学と文化史の視点から解説し、アイヌの口承文芸も紹介します。対談は、中川さんとアイヌにルーツを持つ編集者の瀧口夕美さんにアイヌ語とアイヌ文化伝承の現状と未来について語り合ってください。



「アイヌ文化で読み解く『ゴールデンカムイ』」より
左：本書118～119ページ(9巻83話挿絵掲載) 右：表紙
©野田サトル/集英社



前半

講演

「アイヌ文化入門 ～アイヌ語と口承文芸への招待～」

なかがわ ひろし

講師

中川 裕

千葉大学文学部教授、言語学者、
アイヌ語研究者

後半

対談

「現代のアイヌ語とアイヌ文化伝承」

なかがわ ひろし

出演

中川 裕

たきぐち ゆみ

瀧口夕美

編集者、文筆家

*講師2人への質疑応答あり

お問い合わせ

主催 東京都人権プラザ

(指定管理者：公益財団法人東京都人権啓発センター)

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1・2F

TEL 03-6722-0123 E-MAIL fukyu3101@tokyo-jinken.or.jp

FAX 03-6722-0084 URL <https://www.tokyo-hrp.jp/>

中川 裕 (なかがわ ひろし) さん

1955年、神奈川県横浜市生まれ。東京大学文学部言語学科卒業。東京大学大学院人文科学研究科言語学専修博士課程中退。学生時代から北海道でアイヌ語の採録を行う。1995年、『アイヌ語千歳方言辞典』（草風社）を中心としたアイヌ語・アイヌ文化の研究で金田一京助博士記念賞を受賞。1998年より、東京八重洲のアイヌ文化交流センターでアイヌの指導者へのアイヌ語教育に力を注ぐ。2018年、日本初のアイヌ口承文芸デジタル集成『アイヌ語口承文芸コーパス—音声・グロス付き—』（国立国語研究所・千葉大学共同制作）をインターネット上に公開。野田サトル氏による漫画「ゴールデンカムイ」は連載開始時からアイヌ語監修を務める。著書は、『アイヌの物語世界』（1997年、平凡社ライブラリー）、『アイヌ文化で読み解く「ゴールデンカムイ」』（2019年、集英社新書）ほか多数。



瀧口タ美 (たきぐち ゆみ) さん

1971年、北海道、阿寒湖畔のアイヌ・コタンに生まれる。明治学院大学卒業後、夫で作家の黒川創氏らと共に、京都を拠点とする「編集グループ SURE」で書籍の編集に携わる。自身のルーツをたどりながら、アイヌの人々への取材を行う。2019年度、北海道のSTVラジオの「アイヌ語ラジオ講座」で講師を務める。神奈川県鎌倉市在住。著書に、『民族衣装を着なかったアイヌ—北の女たちから伝えられたこと』（2013年）、『安心貧乏生活』（2015年）、編集書に『アイヌ語のむこうに広がる世界』（シリーズ〈この人に会いたかった〉第5巻）（2010年、著・中川裕）、以上は共に編集グループ SURE 刊行、ほか。



フォローアップ /
もっと知りたい、学びたい

DVD 『オルシベスウォブ アイヌのお話アニメ』シリーズ上映会

11月30日(土) 14時~16時

会場：東京都人権プラザ1階 セミナールーム

先着 80名 事前申込み不要

参加無料



『オルシベスウォブ』は、アイヌの無形文化の紹介資料やアイヌ語の入門教材として制作された DVD シリーズです。「オルシベ」は「お話」、「スウォブ」は、「箱」という意味で、アイヌの口承文芸を題材に、語りおよび字幕（アイヌ語と日本語訳）をつけた短編アニメーションで、カムイユカラ（神謡）、ユカラ（英雄叙事詩）、ウエベケレ（散文説話）など様々なジャンルの物語が収録されています。この作品群の中から、講師の中川さんが選んだ作品を中心に上映します。

（『オルシベスウォブ』1巻～6巻／2013年～2018年
／企画・著作：公益財団法人アイヌ文化
振興・研究推進機構）

アクセス



- 都営三田線「芝公園駅」A1 出口から徒歩 3 分（エレベーターは A3 出口）
 - 都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」A3 出口から徒歩 7 分（エレベーターは A1 出口）
 - JR 線・東京モノレール「浜松町駅」金杉橋口から徒歩 8 分（エレベーターの利用は改札で駅係員にお尋ねください）
- ※身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください

電話・FAX・Eメールにてお申込みください

【お申込み先】東京都人権プラザ

電話 03-6722-0123 FAX 03-6722-0084

E-MAIL fukyu3101@tokyo-jinken.or.jp

申込締切：10月23日(水)

※応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込み手続き以外には使用しません。

FAX 申込みフォーム

お名前(代表者)	フリガナ	参加人数	人
ご連絡先 (いずれかをご記入ください)	電話	FAX	
	メール	@	
ご所属またはご住所	〒		
障害による必要な配慮 (あればお書きください)	<input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 点字資料 <input type="checkbox"/> 要約筆記 ※ヒアリンググループ席設置あり <input type="checkbox"/> 車いすスペース <input type="checkbox"/> その他 ()		
託児の希望		有	無



スポーツと 共生社会

～東京2020大会を迎えるにあたって～

入場無料
要事前申込



日時

2020年 **1/30 (木)**
18:45～20:30 (開場時間 18:15～)

講師

ますもと なおふみ

舩本直文

首都大学東京オープンユニバーシティ特任教授
NPO 法人日本オリンピック・アカデミー副会長



会場

東京都人権プラザ 1階 セミナールーム
(港区芝 2-5-6 芝 256 スクエアビル 1階)

定員

80名 申込締切 1月22日 (水)
応募多数の場合は抽選

フォローアップ—もっと知りたい、学びたい—

講座当日、本講座に先行してテーマに関連する映像作品を上映します。

日時 1/30 (木)
16:30～17:45

会場 東京都人権プラザ
1階 セミナールーム

先着

80名

事前申込

不要

参加

無料

「人権連続講座 2020 ～オリンピック・パラリンピックに向けて～」(全6回)の第一回として、首都大学東京の外本直文特任教授を講師とする都民向け講座を開催いたします。オリンピック・パラリンピックをめぐってこれまでに起きてきた様々な出来事や、その後の社会の変化などについて講師が解説し、スポーツとスポーツイベントが社会に及ぼす影響について、人権の視点から理解を促します。例えば、女子競技と女性との社会進出の関係、人種や民族、地域格差など、オリンピック・パラリンピックがこれまで直面してきた問題について取り上げます。

また、連続講座全体のコンセプトにもつながるオリンピック・パラリンピックの「レガシー(遺産)」という考え方について解説し、今回の東京2020大会を通じて、私たちは何を手にすることができるのかを、様々な視点から考える機会とします。

講師略歴

ますもと なおふみ
外本直文



専門はスポーツ哲学、オリンピック文化論。
1950年広島県生まれ。東京教育大学大学院体育学研究科修士課程修了。筑波大学、東京都立大学を経て、2007年より首都大学東京教授。2016年より現職。

お申込み方法

電話・FAX・Eメールにてお申込み下さい。

お申込み先 東京都人権プラザ

電話 03-6722-0123

FAX 03-6722-0084

Eメール fukyu3103@tokyo-jinken.or.jp

申込締切

1/22 (水)

※応募者多数の場合は抽選となります。
ご提供いただいた個人情報は、
申込み手続き以外には使用しません。
※締切日を過ぎてもお席がある場合は、
お申込みを受付けます。



- 都営三田線 芝公園駅 A1 出口から徒歩 3分 (エレベーターは A3 出口)
 - 都営浅草線・都営大江戸線 大門駅 A3 出口から徒歩 7分 (エレベーターは A1 出口)
 - JR 線・東京モノレール 浜松町駅 金杉橋口から徒歩 8分 (エレベーターの利用は改札で駅係員にお尋ねください)
- 身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースをご用意していますので、事前にご連絡ください。



FAX 申込みフォーム



お名前(代表者)	フリガナ	参加人数	人
ご連絡先 (いずれかをご記入ください)	電話	FAX	
	Eメール	@	
受講票送付先	□□□-□□□□		
障害等による必要な配慮 (ご希望をお書きください)	<input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 点字資料 <input type="checkbox"/> 車いすスペース <input type="checkbox"/> その他 ()		 ヒアリンググループ席設置
託児(無料)の希望	有 ・ 無		

講師

いとう あさ
伊藤亜紗氏

東京工業大学リベラルアーツ
研究教育院准教授

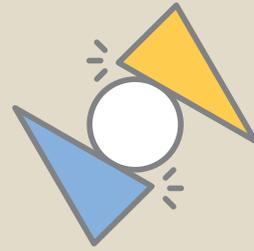
わたなべ じゅんじ
渡邊淳司氏

NTTコミュニケーション科学基礎研究所
上席特別研究員

スポーツ 「**目鑑**」

「見ええない」

体験会



2020年2月22日（土） **入場無料**

14:00～16:00（開場時間 13:30）

空調
あり

会場：港区立御田み た小学校 体育館（港区三田4-11-38）

定員：80名 要事前申込み、締め切り2月14日（金）、応募多数の場合は抽選

お申込み・お問い合わせ：東京都人権プラザ

主催：東京都人権プラザ
（指定管理者：公益財団法人
東京都人権啓発センター）
〒105-0014 東京都港区芝2-5-6
芝256スクエアビル1・2F

講師

ウェブコンテンツ「見えないスポーツ図鑑」(<https://mienaisports.com/>)で紹介されているのは、タオルのような布や鍋蓋、物干し竿など、一見スポーツとは関係のないアイテムを使った、ユニークなスポーツ体感術。視覚を使わないからこそ見えてくる、その競技の本質を理解しながら、障害の有無に関係なく、いっしょに楽しむ方法を参加者全員で考えます。



伊藤亜紗氏
東京工業大学リベラルアーツ
研究教育院准教授



渡邊淳司氏
NTTコミュニケーション
科学基礎研究所
上席特別研究員



- ▶ 都営浅草線 泉岳寺駅A3出口から徒歩7分(エレベーターはA2出口)
- ▶ 東京メトロ南北線 白金高輪駅2番出口から徒歩5分
- ▶ 都営バス 田87系統 魚籃坂下バス停から徒歩3分
- ▶ JR山手線 田町駅三田口(西口)から徒歩15分

見えないスポーツ図鑑



そもそも私たちはスポーツが見えているのか?
実際に選手が感じている身体感覚を
身近なもので翻訳していくプロジェクト。
専門家を招いてそのスポーツの本質を探り、
日用品を使った体験に“翻訳”する。

<https://mienaisports.com/>

フォローアップ

~もっと知りたい、学びたい

事前申込
不要

先着
80名

参加
無料

講座当日、体験会終了後、テーマに関連する映像作品を上映します。

日時：2月22日(土) 16:10~16:40

会場：港区立御田小学校 体育館

【お問い合わせ】東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル 1・2F

TEL：03-6722-0123 FAX：03-6722-0084

E-MAIL：fukyu3101@tokyo-jinken.or.jp

URL：https://www.tokyo-hrp.jp/

電話・FAX・

【お申込み先】東京都人権プラザ

Eメールにて

▶ 電話：03-6722-0123 ▶ FAX：03-6722-0084

お申込み下さい

▶ Eメール：fukyu3101@tokyo-jinken.or.jp

FAX申込みフォーム

お名前 (代表者)	フリガナ	参加人数	名
ご連絡先 (いずれかを ご記入ください)	電話 FAX メール	障害等による必要な配慮 (ご希望をお書きください)	
受講票送付先	〒	<input type="checkbox"/> 手話 <input type="checkbox"/> 車いすスペース <input type="checkbox"/> 要約筆記 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 点字資料 ()	
		託児の希望	有 ・ 無

※申込締切：2月14日(金) 応募者多数の場合は抽選となります。ご提供いただいた個人情報は、申込み手続き以外には使用しません。

※当日は上ばきをご用意いただき、動きやすい服装でご参加ください。